

平成21年8月期 第2四半期決算短信

平成21年4月2日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社
 コード番号 7447 URL <http://www.nagaiben.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城
 四半期報告書提出予定日 平成21年4月14日

上場取引所 東

TEL 03-3863-0371

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第2四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第2四半期	5,232	—	1,037	—	1,091	—	627	—
20年8月期第2四半期	5,511	2.1	1,145	2.1	1,227	4.3	721	3.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年8月期第2四半期	35	13	—	—
20年8月期第2四半期	39	03	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年8月期第2四半期	30,243	—	27,366	90.5	—	—	1,535	69
20年8月期	32,080	—	28,302	88.2	—	—	1,567	70

(参考) 自己資本 21年8月期第2四半期 27,366百万円 20年8月期 28,302百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
21年8月期	—	0.00	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,000	2.7	3,581	2.4	3,697	1.0	2,146	2.5	120	11

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第2四半期 19,118,000株 20年8月期 19,118,000株

② 期末自己株式数 21年8月期第2四半期 1,297,894株 20年8月期 1,064,534株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第2四半期 17,874,015株 20年8月期第2四半期 18,488,274株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、米国大手金融機関の破綻をきっかけとした金融危機が实体经济に波及したことから、輸出の落ち込みや円高の進行により、企業収益の減少が顕著となり、設備投資の抑制や雇用環境がますます厳しい状況となり、急激に悪化の様相を強めてまいりました。

医療・介護業界におきましては、平成19年の医療機関の倒産件数が過去最大となるなど医療機関、介護事業者を取り巻く経営環境は一層厳しさを増してきております。また、後期高齢者医療制度の問題、医療・介護従事者の人員不足の問題、社会保障費の2,200億円の増加抑制問題など大きな未解決の課題を抱え、業界は混乱状況が継続しております。

メディカルウェア業界におきましては、このような厳しい環境下で市場が冷え込む中、前下期から原油価格の高騰により顕著に発生したリース物件の更新延期や買い控え現象が継続しており、業界の市場規模は大きく落ち込んだものと見られます。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、現在注力しております手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群の堅調な推移に加え、主力のヘルスケアウェア、ドクターウェアも当第2四半期会計期間での前期からの更新遅れ物件のキャッチアップにより売上は回復基調にあり、減収幅も縮小してきております。

生産に関しましては、生産調整による海外生産シフト率の減少と原材料価格及び海外の加工賃の上昇に伴う生産のコストアップはあったものの、円高メリットにより売上総利益率は微減となりました。

株主に対する利益還元といたしましては、平成20年6月19日開催の取締役会において、取得上限株式を430,000株、株式の取得価額の総額の上限を10億円とする自己株式の取得を決議し、実施中であります。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては52億32百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は10億37百万円（同9.5%減）、経常利益は10億91百万円（同11.1%減）、四半期純利益は6億27百万円（13.0%減）を計上いたしました。

なお、上記文中における前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は302億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億36百万円減少いたしました。流動資産合計は226億25百万円となり、19億9百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少11億36百万円、受取手形及び売掛金の減少9億17百万円、有価証券の減少7億96百万円及びたな卸資産の増加7億39百万円等です。固定資産合計は76億18百万円となり、73百万円増加いたしました。有形固定資産は52億51百万円となり96百万円の増加、無形固定資産は63百万円となり7百万円の減少、投資その他の資産は23億3百万円となり15百万円減少いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は28億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億円減少いたしました。流動負債合計は23億74百万円となり、9億60百万円減少いたしました。主な要因は、確定納付を含む未払法人税等の減少6億20百万円等です。固定負債合計は5億3百万円となり、60百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は273億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億36百万円減少いたしました。主な要因は、当四半期純利益6億27百万円の計上による増加、配当金の実施10億83百万円及び自己株式の取得4億3百万円等による減少です。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.2%から90.5%となり2.3ポイント上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は37億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億32百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億12百万円（前年同期は1億2百万円）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益10億69百万円（同12億22百万円）、売上債権の減少額9億27百万円（同8億52百万円）等による増加と、たな卸資産の増加額7億39百万円（同9億57百万円）、仕入債務の減少額2億13百万円（同56百万円の増加）等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は12億29百万円（同16億12百万円）となりました。

主な要因は、定期預金の払戻に対する預入の超過支出額10億円（同15億円）、有形固定資産の取得による支出額2億17百万円（同86百万円）等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は14億85百万円（同18億21百万円）となりました。

これは、配当金の支払額10億81百万円（同11億16百万円）及び自己株式の取得による支出額4億3百万円（同7億4百万円）による減少であります。

なお、上記文中における前年同期金額は参考として記載しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

1株当たり当期純利益を除き、平成20年8月期決算発表時（平成20年10月2日）の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却の額を期間按分して算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことにもない、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ5,240千円減少しております。

（追加情報）

有形固定資産の耐用年数の変更

減価償却資産の耐用年数等に関する平成20年度の法人税法改正を契機として見直しを行い、第1四半期連結会計期間より機械装置の改正後の耐用年数を適用しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,826,553	13,962,565
受取手形及び売掛金	3,612,925	4,530,883
有価証券	1,214,121	2,010,904
たな卸資産	4,481,353	3,742,024
その他	495,170	291,453
貸倒引当金	△5,087	△3,189
流動資産合計	22,625,037	24,534,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,036,656	2,035,138
機械装置及び運搬具（純額）	527,375	430,361
土地	2,524,859	2,524,859
建設仮勘定	120,353	116,533
その他（純額）	41,857	47,237
有形固定資産合計	5,251,102	5,154,130
無形固定資産		
無形固定資産合計	63,784	71,606
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,227	1,802,768
その他	570,348	531,024
貸倒引当金	△7,795	△14,041
投資その他の資産合計	2,303,781	2,319,751
固定資産合計	7,618,667	7,545,487
資産合計	30,243,705	32,080,128
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,598,249	1,811,490
未払法人税等	408,594	1,029,204
賞与引当金	75,206	80,001
その他	292,395	414,059
流動負債合計	2,374,445	3,334,756
固定負債		
退職給付引当金	272,347	267,263
役員退職慰労引当金	141,625	136,180
その他	89,102	39,473
固定負債合計	503,074	442,917
負債合計	2,877,519	3,777,673

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	25,247,681	25,703,050
自己株式	△2,127,981	△1,724,738
株主資本合計	27,403,164	28,261,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△989	35,487
繰延ヘッジ損益	△35,989	5,191
評価・換算差額等合計	△36,978	40,678
純資産合計	27,366,185	28,302,454
負債純資産合計	30,243,705	32,080,128

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
売上高	5,232,246
売上原価	2,950,838
売上総利益	2,281,408
販売費及び一般管理費	1,244,006
営業利益	1,037,401
営業外収益	
受取利息	45,679
受取配当金	1,730
受取賃貸料	33,067
雑収入	4,151
営業外収益合計	84,628
営業外費用	
固定資産賃貸費用	17,713
為替差損	7,744
雑損失	4,689
営業外費用合計	30,147
経常利益	1,091,882
特別利益	
固定資産売却益	200
投資有価証券売却益	0
貸倒引当金戻入額	1,078
特別利益合計	1,279
特別損失	
固定資産除売却損	17,314
投資有価証券評価損	510
過年度損益修正損	5,432
特別損失合計	23,257
税金等調整前四半期純利益	1,069,904
法人税、住民税及び事業税	416,838
法人税等調整額	25,226
法人税等合計	442,065
四半期純利益	627,838

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年9月1日
 至 平成21年2月28日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,069,904
減価償却費	123,433
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,348
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,795
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,083
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,445
受取利息及び受取配当金	△47,410
有形固定資産売却損益 (△は益)	△200
有形固定資産除却損	17,314
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	510
売上債権の増減額 (△は増加)	927,207
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△739,329
仕入債務の増減額 (△は減少)	△213,229
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△93,269
その他	△241,693
小計	804,623
利息及び配当金の受取額	13,521
法人税等の支払額	△1,030,680
営業活動によるキャッシュ・フロー	△212,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,700,000
定期預金の払戻による収入	700,000
有形固定資産の取得による支出	△217,576
有形固定資産の売却による収入	1,189
無形固定資産の取得による支出	△5,450
投資有価証券の取得による支出	△338
投資有価証券の売却による収入	1
その他	△6,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,229,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△403,242
配当金の支払額	△1,081,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,485,206
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,884
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,932,794
現金及び現金同等物の期首残高	6,673,469
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,740,675

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結会計期間末における自己株式の残高は、前連結会計年度末より、403,242千円増加し、2,127,981千円となっております。これは主に、平成20年6月19日開催の取締役会での決議に基づき、自己株式を市場買付により取得したためであります。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

科目	前中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)
	金額 (千円)
I 売上高	5,511,244
II 売上原価	3,096,833
売上総利益	2,414,410
III 販売費及び一般管理費	1,268,530
営業利益	1,145,879
IV 営業外収益	86,348
V 営業外費用	4,656
経常利益	1,227,572
VI 特別損失	4,819
税金等調整前中間純利益	1,222,752
法人税、住民税及び事業税	456,869
法人税等調整額	44,200
中間純利益	721,682

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 9月 1日 至 平成20年 2月 29日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	1,222,752
減価償却費	128,594
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,333
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,416
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,630
受取利息及び受取配当金	△48,977
有形固定資産除売却損	2,960
投資有価証券評価損	1,859
売上債権の増減額 (△は増加)	852,258
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△957,858
仕入債務の増減額 (△は減少)	56,813
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△90,595
その他	△152,004
小計	1,023,027
利息及び配当金の受取額	24,081
法人税等の支払額	△1,149,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,326
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△5,200,000
定期預金の払戻による収入	3,700,000
有形固定資産の取得による支出	△86,989
有形固定資産の売却による収入	597
無形固定資産の取得による支出	△9,220
投資有価証券の取得による支出	△335
その他	△16,508
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,612,457
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△704,867
配当金の支払額	△1,116,143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,821,010
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,358
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,537,152
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,517,250
VII 現金及び現金同等物の期末残高	7,980,097

6. その他の情報

(生産、受注及び販売の状況)

(1) 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
メディカルウェア (千円)	2,971,357
シューズ (千円)	—
合計 (千円)	2,971,357

(注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

(2) 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
メディカルウェア (千円)	643,847
シューズ (千円)	117,504
合計 (千円)	761,352

(注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一事業でありますので、事業の種類別セグメント情報の記載は省略し、その代替として品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)	前年同期比 (%)
メディカルウェア (千円)	5,104,927	95.1
(ヘルスケアウェア)	(2,996,687)	(93.7)
(ドクターウェア)	(816,763)	(95.6)
(ユーティリティウェア)	(405,822)	(87.4)
(患者ウェア)	(370,522)	(100.1)
(手術ウェア)	(439,983)	(110.2)
(その他)	(75,149)	(93.4)
シューズ (千円)	127,318	88.1
合計 (千円)	5,232,246	94.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)	
	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア(株)	919,773	17.6

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 上記の前年同期比は、参考として記載しております。